

謎解きスポット候補地

市町	1 富山市	2 富山市	3 富山市	4 富山市	5 富山市	6 富山市
候補地名	富山市売薬資料館	廣貴堂資料館	くすりやさん像	池田屋安兵衛商店	前田正甫公像	てるてる亭お休み処
公式HPなど	https://www.city.toyama.jp/etc/minzokumingei/baiyaku/baiyaku.html	www.koukandou.co.jp/shiryokan/index.html		www.hangontan.co.jp		
住所	富山市安養坊980	富山市梅沢町二丁目9-1	富山市新高町一丁目2	富山市堤町通り1-3-5	富山市本丸1-62	富山市中央通り一丁目6-8ゼブラビル3F
交通手段 駐車場の有無	交通手段:富山地鉄バス「富山市民俗民芸村」下車すぐ 駐車場:あり(無料)	交通手段:市内電車「広貴堂前」から徒歩3分 駐車場:あり(無料)	交通手段:富山駅から徒歩1分	交通手段:市内電車「西町」下車、徒歩2分 駐車場:あり(5台、無料)	交通手段:富山駅南口より徒歩10分 市内電車環状線「国際会議場前」より徒歩2分 富山地鉄バス「城址公園前」より徒歩2分 駐車場:あり(有料(城址公園地下駐車場))	交通手段:市内電車「西町」より徒歩1分 駐車場:なし
候補地の概要 (くすりと関連など)	「富山売薬」関係の史資料を保存・活用するために、昭和59年に開館。富山売薬の用具等(製薬関係用具、行商関係用具、信仰儀礼用具等)5,000点を収蔵している。	資料館内はコンパクトながら、富山売薬の資料展示・シアター・ジオラマ等網羅されている。神農像、古文書、版木、薬箱、懸場帳、パッケージ等使われていた売薬用具を幅広く展示している。展示だけでなく、和漢薬や配置薬、お土産も購入できる。	郷土富山を支えたくすり屋さんたちの英知と努力に感謝し、富山のくすりの歴史と伝統がこれからも永く継承され、さらに発展することと併せて富山市の繁栄を祈念して設置されたもので、富山市出身の彫刻家松田尚之(京都市、芸術院会員)が作成したもので。	創業昭和11年、初代池田実が現在の地に和漢薬種問屋として暖簾を掲げた。戦後まもなく江戸時代に一世を風靡した「反魂丹」の製造販売を始めた。現在も日本の伝統薬を中心に、和漢薬の世界を追求している。店内では、和漢薬の座売りや丸薬製造体験を行っている。	富山売薬業の形成に正甫公の果たした役割が甚だ重要で、尊敬する気風が業界に強かる長く浸透してきており、藩主によって薬業が打ち建てられたことを業界の誇りとしてきた。昭和29年(1954年)に建てられ、原型は佐々木大樹、鑄造は、高岡鑄芸社で、台石を含めて高さが約10mある。	まちなかの賑わい創出と近隣に観光で訪れる方にくすりの富山を感じてもらえるよう富山市が、てるてる亭の10周年にあわせて平成30年に設置した。万代常閑翁の像、壁のくすりのパッケージグラフィックパネルがある。テーブルの天板にはまちなかの地図、くすりに関する場所、富山やくぜん店の場所が表示されている。
ポイント 設置に 関する 留意点	屋内 / 屋外	屋内	屋内	屋外	屋内	屋外
	営業時間	9:00-17:00	9:00-17:00		9:00-18:00	8:00-19:00
	営業時間外の 敷地内アクセス	不可	不可	可	不可	可
	常駐人員の有無	有	有	無	有	無
	ベンチ、机等の有無	ベンチ有	館内にベンチ有	近辺にベンチ有	無	近辺にベンチ有
調整相手	富山市教育委員会	廣貴堂		池田屋安兵衛商店	富山市教育委員会	ビル管理者
備考欄			徒歩圏内に商業施設あり	和漢薬の販売 丸薬製造体験可能(無料) 徒歩圏内に商業施設あり	徒歩圏内に商業施設あり	徒歩圏内に商業施設あり

謎解きスポット候補地

市町	7 富山市	8 富山市	9 富山市	10 富山市	11 富山市	12 富山市	13 富山市	
候補地名	金岡邸	島川あめ店	豊栄稲荷神社	大法寺	売薬さんブロンズ像	妙国寺	丹霞堂 富山駅前店	
公式HPなど	https://www.bunka-toyama.jp/kanaoka/index.php	http://www.shimakawaameten.co.jp/	http://www.toyosakainari.com/					
住所	富山市新庄町1丁目5番24号	富山市古鍛冶町6-7	富山市茶屋町7511	富山市梅沢町2-10-5	富山県富山市新富町1-2-3	富山市梅沢町3-9-7	富山県富山市桜町2-2-11	
交通手段 駐車場の有無	交通手段: 地鉄本線「東新庄駅」から徒歩約5分 駐車場:あり(8台、無料) 自動車 富山駅から12~13分 富山ICから約20分 富山空港から約25分	交通手段: あいの風とやま「富山駅」より徒歩22分 市内電車「西町」より徒歩3分 市内バス「西町」より徒歩3分 駐車場:不明、要確認	交通手段: あいの風とやま鉄道「呉羽駅」より3分 高山本線西富山駅より5分 駐車場:不明	交通手段: 富山地方鉄道「広貫堂前駅」より徒歩5分 駐車場:不明 北陸自動車道「富山IC」より10分	交通手段:富山駅から徒歩1分	交通手段: 富山地方鉄道「広貫堂前駅」より徒歩6分 駐車場:不明 北陸自動車道「富山IC」より10分	交通手段:富山駅から徒歩4分	
候補地の概要 (くすりととの関連など)	富山売薬業に関する資料を中心に、薬業全般にわたる多くの資料が保存展示され、国内でもまれな薬業資料の館。北陸街道沿いに位置する総檜造りの建物で、中には欄間などの見事な彫り物がはめ込まれ、薬種を入れる百味筆筒が残り、当時の薬種商の繁栄ぶりが見て取れる。	江戸時代初期創業で、現在も昔ながらの製法で作っている麦芽水あめを販売。江戸時代より富山の主要産業であった「丸薬作り」において、つなぎや薬の苦みを和らげるために水あめが使われるようになり、当時は製薬とともにあめ造りもさかんに行われていた。水あめ作り体験(要調整)や購入が可能。	富山藩藩主前田正甫公が創建。富山売薬及び医薬の発展に尽力した前田正甫公など富山県薬業関連の人々が祀られている。(薬祖社)	富山藩2代藩主前田正甫公の菩提寺の日蓮宗の寺院。境内に薬種商の松井屋源右衛門や富山藩家老の墓等が建立。平成30年までに「二天会・正甫公法祭」が執り行われた。	もともとは、富山駅南口に設置されていたポストの上にあったブロンズ像。1989年に旧富山市制100周年を記念して設けられた。新幹線整備に伴いポストが撤去されたため、CiCビル1階の物産店「ととやま」内に移設された。	反魂丹の製造方法を伝授した万代浄閑の遺骨が分骨され、浄閑像が所蔵されている。境内には売薬行商人の祖とされる八重崎屋源六の碑が建立されている。	テイカ製薬㈱が運営しており、1階がテイカ製薬の一般用医薬品を販売する店舗、2階がカフェになっている。	
ポイント設置に関する留意点	屋内 / 屋外	屋内、屋外	屋内	屋内、屋外	屋外	屋内	屋外	屋内
	営業時間	営業時間 9:30-17:00 休館日:毎週火曜日及び年末年始	10:00-18:00	不明	不明	10:00-20:00 (CiCビル営業時間)	不明	10:00-18:30
	営業時間外の敷地内アクセス	施設玄関前等にパネル等を置けばアクセス可能	不可	境内等にパネル等を設置すれば可能(要調整)	不明	不可	不明	不可
	常駐人員の有無	有 受付においてヒントの提供や答え合わせに協力してもらえる可能性あり	有 受付において薬との関連や歴史について説明してもらえる可能性あり	不明	不明	有	不明	有
	ベンチ、机等の有無	不明(調整時に要確認)	不明(調整時に要確認)	不明	不明	不明	不明	不明
調整相手	県文化振興課及び文化振興財団(施設の指定管理者)	島川あめ店	豊栄稲荷神社	宗教法人大法寺	富山駅前開発株式会社	妙国寺	テイカ製薬株式会社	
備考欄	候補地で薬研体験あり(要申込・200円) 徒歩圏内に大場養蜂店(自家養蜂の店)あり協賛店候補となりうる http://www.ooba-beekeeping.co.jp/	水あめ作り体験(要調整) 水あめ購入 徒歩圏内に池田屋安兵衛商店あり				像が設置されているととやまには、医薬品や関連グッズが販売されている。	医薬品の販売	

謎解きスポット候補地

	14	15	16	17	18	19	20	
市町	高岡市	滑川市	滑川市	射水市	射水市	上市町	立山町	
候補地名	高岡市伏木北前船資料館	滑川市立博物館	旧宮崎酒造	射水市新湊博物館	海老江まつり資料館	富山県薬用植物指導センター	立山博物館	
公式HPなど	https://www.city.takaoka.toyama.jp/syoubun/kanko/bunka/shisetsu/kitamaesen.html	https://www.city.namerikawa.toyama.jp/museum/index.html 公式facebook、Twitterあり		https://www.city.imizu.toyama.jp/museum/	https://imizu-ebie.com/	http://www.pref.toyama.jp/branches/1285/center/	http://www.pref.toyama.jp/branches/3043/3043.html	
住所	高岡市伏木古国7-49	滑川市開676	滑川市瀬羽町1850	富山県射水市鏡宮299番地	射水市海老江1085	中新川郡上市町広野2732	中新川郡立山町芦崎寺93-1	
交通手段 駐車場の有無	交通手段: ・JR氷見線伏木駅から徒歩約10分 ・車 新高岡駅から約25分、高岡駅から約20分 駐車場:あり(無料)	交通手段: あいの風とやま鉄道(滑川駅)・富山地方鉄道(滑川駅・中滑川駅)からコミュニティバス「のるmy car」(大日・室山ルート)で20~25分 北陸自動車道・滑川ICから車で2分 駐車場:あり(無料)	交通手段: あいの風とやま鉄道滑川駅から徒歩20分 市内バス河端町より徒歩1分 駐車場:不明	・万葉線中新湊駅からタクシーで約6分 ・あいの風富山鉄道 小杉駅からタクシーで約8分 ・北陸自動車道小杉ICから国道472号線を車で北へ約10分 ・無料駐車場有	交通手段: 市内バス県営住宅前より徒歩2分 駐車場:有(30台、無料)	富山地方鉄道本線上市駅から約3.5km 北陸自動車道上市S.I.C.から約4.3km 北陸自動車道滑川I.C.から約4.5km	交通手段: 富山地方鉄道立山線「千垣駅」下車 徒歩約2km 町営バス「千垣駅前」停留所より「雄山神社前」下車 駐車場:有(台数、料金は調整時に要確認) JR富山駅から約45分 北陸自動車道「富山IC」から約35分、同「立山IC」から約30分	
候補地の概要 (くすりと関連など)	資料館は、廻船問屋であった旧秋元家住宅を利用し、伏木と周辺の村々の歴史、当時の水運の様子を紹介するほか、古地図や引札、船主の生活道具など、貴重な資料を展示。かつて北前船で繁栄した伏木廻船問屋の数少ない遺構として評価され、市指定文化財に指定されている。 「越中薩摩組」の売薬人たちは、蝦夷松前の昆布を薩摩藩主に献上し、さらに琉球貿易や中国との出合貿易の交易品とする昆布を、薩摩組が富山で雇い入れた船で大坂から蝦夷、薩摩に運出した。	博物館は、古文書をはじめつる歴史資料、農具・民具や売薬関係などの民俗資料、考古資料、美術品、自然科学関係資料を幅広く収集し、調査・研究の結果を展示などを通して市民に分かりやすく発信している。 第1常設展示室に幕末から明治初期にかけての滑川の町を部分的に縮小再現しており、その一部に「薬種問屋と売薬」や「売薬さん」等についての展示を行っている。	もともとは売薬で財をなし、酒造業を営んだ小泉屋のもので、宮崎家が明治8年(1885)に購入し、宮崎酒造を設立。明治期の面影を感じることができる。建物で、国登録有形文化財になっている。	江戸時代の優れた和算家であり測量家であった石黒信由(1760-1836)が残した絵図(重要文化財)やそろばんなどを中心に展示。	館内郷土資料コーナーに売薬に関する資料を多く展示している。	富山県の気候風土に適した薬用植物について、安定した収量と均一な品質を確保するため、栽培法及び生薬への調製加工法を確立するため試験研究を行っています。5月から6月はシャクヤク園が見頃となります。	薬種がかつて宗教的、迷信的権威によるものであったため、富山売薬の起源とされている立山信仰のゆかりの施設。立山信仰を中心に、立山と人間との関わりについて調査研究している。	
ポイント設置に関する留意点	屋内 / 屋外	屋内	屋内	屋内	屋内	屋内	屋内・屋外	屋内外
	営業時間	営業時間 9時~16時30分 休館日 毎週火曜日(火曜日が国民の祝日にあたるときはその翌日)、年末年始(12月29日~1月3日)	開館時間 10:00~18:00(入館は17:30まで) 休館日 月曜日(祝日の場合は火曜日)、祝日の翌日(この日が平日の場合のみ)、年末年始(12/29~1/3)	不明(調整時に要確認) 併設カフェは12:00-17:00(日没まで)	9時~17時(入館は16時30分まで) 休館日:毎週火曜日及び年末年始 <small>展示替え等による休館があります。詳しくはHPでご確認ください。</small>	10:00-16:00(入館は15:30まで)	9:00-17:00	営業時間:午前9時30分~午後5時(午後4時30分までに入館) 休館日:毎週月曜日、祝日の翌日及び年末年始
	営業時間外の敷地内アクセス	不明(調整時に要確認)	施設玄関前など外から見える場所にパネルを置けばアクセス可能	不明(調整時に要確認)	可能。ただし、パネル等の安全管理は困難	不明(調整時に要確認)	不明(調整時に要確認)	不明(調整時に要確認)
	常駐人員の有無	不明(調整時に要確認)	有 学芸員が常駐しているため、くすりに関する質問への対応や、謎解きのヒント提供などが可能と考えられる	不明(調整時に要確認)	有 受付においてヒントの提供や答え合わせに協力してもらえる可能性あり	不明(調整時に要確認)	不明(調整時に要確認)	不明(調整時に要確認)
	ベンチ、机等の有無	不明(調整時に要確認)	1フロアにカフェコーナーのベンチ、テーブルがあり利用可能と考えられる。	不明(調整時に要確認)	有	不明(調整時に要確認)	不明(調整時に要確認)	不明(調整時に要確認)
	調整相手	高岡市伏木北前船資料館	滑川市立博物館	滑川市観光協会		海老江コミュニティセンター	富山県薬用植物指導センター	県文化振興課及び文化振興財団
備考欄			酒造蔵2階にカフェ有「cafeうみいろぼんぼこさ」			徒歩圏内におみやげ処あり 里山の駅 つるぎの味蔵 https://tsurugi-ajikura.com/		

謎解きスポット候補地

		21	22
市町		立山町	立山町
候補地名		雄山神社(芦峠中宮 祈願殿)	雄山神社(岩峠 前立社壇)
公式HPなど		http://www.ovamajinja.org/index.html	http://www.ovamajinja-maetateshadan.org/
住所		中新川郡立山町芦峠寺2番地	中新川郡立山町岩峠寺1番地
交通手段 駐車場の有無		交通手段: 富山地方鉄道立山線「千垣駅」下車 徒歩約40分 町営バス「千垣駅前」停留所より「雄山神社前」下車 駐車場:無(立山博物館の駐車場を使用) 北陸自動車道「立山IC」から約30分 同「富山IC」から約35分、立山駅から約10分	交通手段: 富山地方鉄道 岩峠寺駅より徒歩約10分 駐車場:有(100+30台、無料) 北陸自動車道「立山IC」・「富山IC」から約15分
候補地の概要 (くすりととの関連など)		薬種がかつて宗教的、迷信的権威によるものであったため、富山売薬の起源とされている立山信仰のゆかりの施設。霊山立山に参拝するために建てられた。雄山神社は雄山山頂の峯本社、遥拝施設の祈願殿(芦峠寺)と前立社壇(岩峠寺)の三社から成る。	薬種がかつて宗教的、迷信的権威によるものであったため、富山売薬の起源とされている立山信仰のゆかりの施設。霊山立山に参拝するために建てられた。雄山神社は雄山山頂の峯本社、遥拝施設の祈願殿(芦峠寺)と前立社壇(岩峠寺)の三社から成る。
ポイント 設置に 関する 留意点	屋内 / 屋外	屋外	屋外
	営業時間	営業時間:いつでも 休館日:無し	営業時間:午前6時~午後6時
	営業時間外の 敷地内アクセス	祈願殿の前辺りにパネルの設置は可能	門の右隣の建物の前辺りにパネルの設置が可能
	常駐人員の有 無	無 人がいない場合でも門は開いているため敷地内に入ることはできる	有 神社に関する質問のみ対応可
	ベンチ、机等の 有無	ベンチ無し	ベンチは無いが、門の下は雨露をしのぐことができる、机を用意されれば設置することも可能
	調整相手	宗教法人雄山神社	宗教法人雄山神社
備考欄			